Cloudnet Wi-Fi 7の設定例

ドキュメントのバージョン:5W100-20250606

Copyright©2025 New H3C Technologies Co.,Ltd. All rights reserved.

New H3C Technologies Co.,Ltd.の事前の書面による同意なしに、いかなる形式または手段によっても、このマニュアルのいかなる部分も複製または送信することはできません。

New H3C Technologies Co.,Ltd.の商標を除き、本書に記載されているすべての商標は、それぞれの所有者の財産です。 このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。

内容

はじめに	3

アプリケーションシナリオ	
前提条件	3
例:Cloudnet Wi-Fi 7の設定	3
ネットワーク設定	
手順	
ワイヤレスサービスの設定	
無線設定の構成	6
設定の確認	6

はじめに

このドキュメントでは、CloudnetにWi-Fi 7を展開して、ワイヤレスクライアントにアクセスサービスを提供する方法について説明します。

機能使用のガイドライン

アプリケーションシナリオ

中小規模の企業オフィスネットワーク、中小規模の商用ネットワーク、およびブランチチェーンのシナリオ。

前提条件

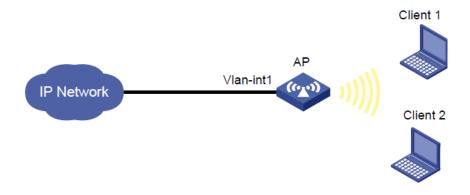
APがWi-Fi 7をサポートしていることを確認します。

例:Cloudnet Wi-Fi 7の設定

ネットワーク設定

図1に示すように、ワイヤレスクライアントはAPを介してネットワークにアクセスします。APはDHCPサーバとして機能し、クライアントにIPアドレスを割り当てます。APとクライアントの間で交換されるデータのセキュリティを確保するには、PSK暗号化を設定します。

図1 ネットワーク図



手順

ワイヤレスサービスの設定

- 1. トップナビゲーションバーで、**ネットワーク**をクリックします。左側のナビゲーションペインで、**設定**を選択します。
- 2. クラウドAP > WLAN設定。WiFi設定タブをクリックし、追加をクリックします。

図2 ワイヤレスサービスの設定



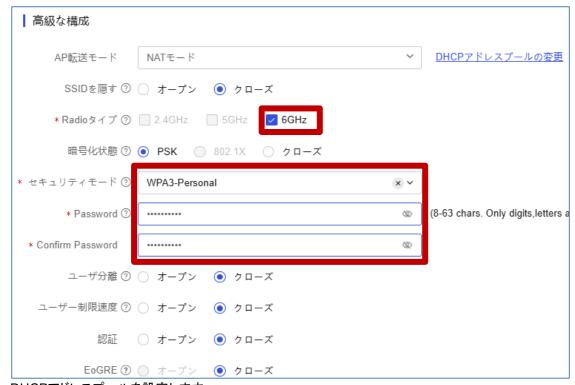
- 3. 次の基本設定を構成します。
 - 自動SSID: 自動SSID機能を有効にするかどうかを選択します。この機能を有効にすると、システムはSSIDをuser-defined SSID_device aliasという形式で表示します。たとえば、SSIDをHotelに設定し、デバイスエイリアスが1103の場合、Webインターフェイスに表示されるSSIDはHotel_1103になります。
 - o SSID: ワイヤレスサービスのSSIDを指定します。
 - ワイヤレスサービス: ワイヤレスサービスを有効または無効にします。

図3 基本設定の構成



- 4. 次の詳細設定を構成します。
 - o Radio Type: 無線タイプを選択します。この例では、6 GHzを選択します。
 - Encryption: 暗号化方式を選択します。暗号化を有効にすると、このSSIDにアクセスするクライアントのパケットが暗号化され、ネットワークセキュリティが強化されます。この例では、PSKモードを選択し、キーをxxxxxxxに設定します。

図4 詳細設定の構成



DHCPアドレスプールを設定します。
DHCPアドレスプールの変更をクリックし、APをDHCPサーバとして設定します。

図5 DHCPサービスの設定



無線設定の構成

- 1. 上部のナビゲーションバーのネットワークをクリックします。
- 2. 左側のナビゲーションペインで、設定 > クラウドAP > WLAN設定を選択します。
- 3. 無線帯域設定タブをクリックし、Single-AP Configuration領域の目的のAPの操作カラムにある アイコン // をクリックします。
 - 無線モードを802.11 be(6 GHz)に設定します。
 - 帯域幅を320 MHzに設定します。
 - 無線の動作チャネルをランダムに選択するようにAPを設定します。

図6 無線設定の構成



4. 確定をクリックします。

設定の確認

Cloudnetプラットフォームにログインし、オンラインクライアント情報を表示します。クライアントがWi-Fi 7経由でワイヤレスネットワークにアクセスしたことを確認します。

図7 オンラインクライアント

